

「SCBふるさと応援団」の寄附金贈呈式を行いました



(左から、信金中央金庫田中常務理事、藤田加茂市長、加茂信用金庫杵鞭理事長)

加茂信用金庫は、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」に、加茂市の地域創生事業『加茂七谷温泉美人の湯アウトドア事業』を推薦しました。

その結果、信金中央金庫の審査を経て寄附対象事業に選定されましたので、令和5年2月21日（火）に加茂市役所において寄附金の贈呈式を行いました。

● 「SCBふるさと応援団」とは

信金中央金庫の創立70周年記念事業として創設された地域創生推進スキームであり、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を自治体に行うことで、地域の課題解決および持続可能な社会の実現を目指す地域創生事業を信用金庫と共に応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的としています。

● 加茂市の地域創生事業の概要

- ・ 事業名：『加茂七谷温泉美人の湯アウトドア事業』
- ・ 事業目的：自然豊かで景色も良い立地にある加茂七谷温泉『美人の湯』において、産官学金が連携してアウトドア事業を展開し、地元でとれる農産物の消費拡大やイベントの開催等により、地域の交流の場として活性化するとともに地域経済の発展を目指します。
- ・ 寄附金額：1千万円

加茂信用金庫は、今後も自治体や各種団体と連携し、地域の課題解決や地域創生に向けて取り組んでまいります。

以上